

平成 28 年度実績に係る部局評価書

部局名： 医学部附属病院

【評価区分1】 部局年度計画に係る 自己評価に対する評価	【評価区分2】 「全学的に重視する指標」に おける年度毎の状況評価】	【総合評価】 評価区分1及び評価区分2 に基づく評価
S	A	S

【評価区分1:部局年度計画に係る自己評価に対する項目別評価】

項目	評 定	コメント(評定に至った理由)
【教育】	A	平成 28 年度計画に対して、取組状況が良好であることが認められる。
【研究】	S	平成 28 年度計画に対して、取組状況が優れていることが認められる。 治験や先進医療でも実施していない未承認薬などを、患者の申し出を 起点に実施できる「患者申出療養制度」を利用した同院からの届出が、全 国で 2 例目の事案として厚生労働省に承認されたこと、日本医療研究開 発機構 (AMED) の国際共同臨床研究実施推進事業に採択された、全国で 2 か所のための医療機関のひとつとして国際研究を推進できる環境を整えた ことなど、研究基盤を強化する体制づくりを進めていることが評価でき る。
【社会貢献】	A	平成 28 年度計画に対して、取組状況が良好であることが認められる。
【グローバル化 】	S	平成 28 年度計画に対して、取組状況が優れていることが認められる。 海外からの渡航受診促進のため、受入実績のある病院として MEJ(メディカ ルエクセレンスジャパン)評価委員会の審査を受審し、全国初の「ジャパ ンインターナショナルホスピタルズ」として推奨を受けた 4 つの国立大学附属病院の うちのひとつとなったことが評価できる。
【業務運営】	A	平成 28 年度計画に対して、取組状況が良好であることが認められる。